

学校名 川口市立^{しわすだ}十二月田中学校
所在地 川口市朝日1丁目11番3号
電話 048-222-5444

1 本校の概要

本校は今年度開校66年目を迎える伝統校であり、18クラス704名の生徒が在籍している。「自主・勤勉・責任」の校訓のもと、「心豊かにたくましく生きる生徒～かがやく笑顔 光る汗～」を教育目標に生徒と教師がともに学んでいる。

図書室は新校舎の最上階ながら、全員が使用する中央階段のすぐ正面に位置し、学校図書館司書が週2日勤務し、図書委員が毎日貸出しを行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 学校図書館司書による図書室の環境整備

- ① 図書室の新規利用を促すため、開室時間、利用方法、新着図書等の情報を図書室入口の外側に掲示し、全校配布の「図書だより」にも掲載した。
- ② 図書室に「高校案内(パンフレット)」を置き、全校生徒がいつでも閲覧できるようにした。



イ 図書ボランティアによる環境整備

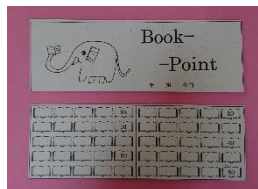
図書ボランティア(学校応援団)による季節の飾りつけ、新着図書のカバーかけ等の環境整備を積極的に行い、生徒が楽しく利用できるよう心がけている。特に図書室壁面の飾りつけは、生徒だけでなく職員も楽しみにしている。



ウ 図書委員会生徒の活躍

①ポイントカードの導入

たくさんの生徒に本を借りに来てもらうため、本を借りるとポイントが増える仕組みを図書委員会で発案。ポイントカードのデザインも図書委員で考えた。



②図書クイズ

図書委員で考えたクイズに挑戦してもらい、正解するとポイントカードにポイントが付く。生徒の目に留まるように手洗い場に掲示した。



③ POP コンテスト・卒業生への名言しおり・図書ボックスの学級設置 (今年度も継続中)

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・図書室の貸出冊数・来館者数が年々増加している。
- ・内容を通して、本の紹介ができるようになった。

貸出期間	冊数	来館者数
平成28年度4月～2月	926冊	1545名
平成29年度4月～2月	1577冊	3161名
平成30年度4月～2月	1719冊	2755名
令和元年度4月～12月	1075冊	2586名

昼休み貸出冊数・来館者数(累計)

(2) 課題

貸出冊数・来館者数は増加傾向にあるが、利用者が限定されつつある。多くの生徒が、本に親しむ環境や機会を増やし、行事や来館時間の制限がある中で、読書意欲をどう高め継続していかせるか。また、授業での図書室の活用を促すための図書資料を活用した授業の案内・紹介も、今後の課題である。